

第1学年国語科年間指導計画・評価規準付き（2学期）

単元13 おおきなかぶ

月	単元と主な目標	時数	学習活動・学習内容	備考
9	13 「おおきなかぶ」を読もう。 【読むこと】（読みとり） 場面の様子の順序に気をつけながら、お話の大体を読み取ることができる。 【関心意欲態度】 お話を読んでいくことや劇を楽しむことができる。	9	1. 全文を読み聞かせ、感じたことを自由に発表する。 2. 場面の様子や登場人物の心情を想像しながら各場面を読みとっていく。	学習活動2において可能な活動 ・登場人物の台詞を想像 ・動作を取り入れた簡単な劇化 ・ワークシートに続きの台詞を書く。 ・登場人物へのインタビュー ・前の場面との比較 ・表現の工夫（くり返し表現等）の交流 これらの活動を取り入れることで読み取りを深めていく。また、音読については、全時間取り組むとよい。

主に評価すること

読むこと	場面の様子の順序に気をつけながら、お話の大体を読み取ることができる。	場面の様子の順序に気をつけながら、お話の大体を読み取ることができる。
具体的な姿	<ul style="list-style-type: none"> 登場人物の順番や場面の様子について正しく読みとっている。（発問やワークシートの記述から評価する） 登場人物の台詞やインタビュー、劇などの活動に取り組んだ際に物語の筋を捉えている。 大きな声ではっきりと読んでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> 登場人物や場面の様子を読みとった際に、物語の筋とかけ離れた読みをしている。（発問した際にしょっちゅう間違ふ・ワークシートの記述が間違っている等） 声に出したときにはっきりと読めない。
関心意欲態度	お話を読んでいくことを楽しむことができる。	お話を読んでいくことを楽しむことができない。
具体的な姿	<ul style="list-style-type: none"> 物語の世界を楽しんでいる。 音読や劇など表現することを楽しんでいる。 台詞の想像やワークシートへの記述などを楽しんでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> 学習活動全般で意欲的に取り組めない。 表現することを楽しんでいない。（声が出ない・劇をしても体を動かさない等） ワークシートの記述等が雑である。

実習生指導として

平成15年度は、おそらく「おおきなかぶ」を教育実習生が分担することになると思われます。そこで、以下の活動を大切にすることを指導してください。

音読・・・声に出して間違わず読めるようにならないと、物語は理解できません。とにかく、声を出す機会を増やすこと。

物語の読み深め・・・くり返し表現、登場人物が出てくる順序性、登場人物の心情や台詞の想像、発問やワークシートを工夫することで、物語の理解を深めていくようにします。本単元では、**登場人物の心情や台詞の想像**が大切です。

付随した活動・・・本単元では、劇することを付随して取り組んでいます。ただ一問一答になって、読みとるだけの学習にならないような工夫が必要です。読みとる際も動作化、インタビュー等の楽しい活動を取り入れていくことが大切です。

台詞の想像・・・「おじいさんがかぶをひっぱって」（・・・）「おばあさんがかぶをひっぱって」（・・・）このなかで台詞を考えていくことが劇化には有効です。「おじいさんがかぶをひっぱって」（まだぬけんのう）等を考えていくと登場人物の気持ちが想像しやすいです。